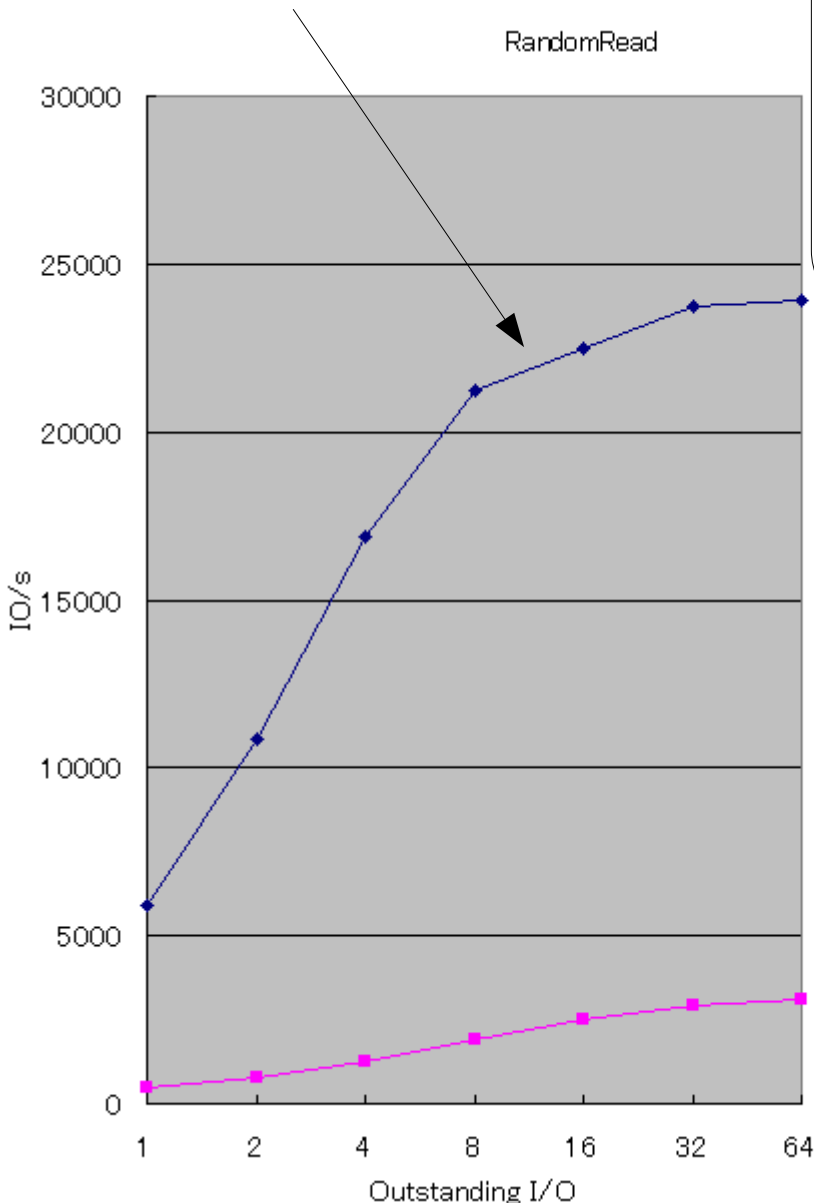


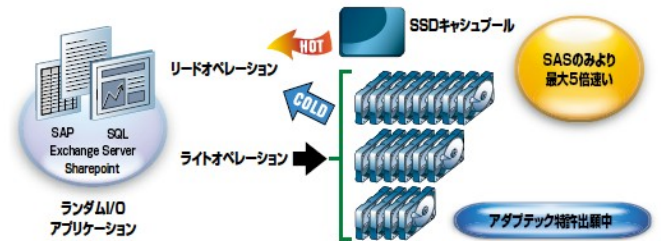


今回はAdaptecのMaxIQ SSDキャッシュパフォーマンスキットを試してみました。
 この製品はリードオペレーション時に読み出し頻度の高いデータをSSDにキャッシュし、
 次回読み出し要求時にSSDから読み出すことで高速なランダムリードを実現出来ます。
 本テストは4台のSASドライブでのRAID5構築時と、その内一台をSSDにした場合との比較です。

なんと 10倍以上 性能UP !



MaxIQはキャッシュにヒットしたデータの読み出しに関してはSASドライブでの測定の約10倍の性能を向上させました。
 もちろんキャッシュにプールするまでは数分～数時間の時間が必要になります。
 またSSDは32GBを使用していて最大4台まで増設可能ですが、極端に容量の大きいファイルサーバーなどよりも、Webサーバーやデータベースサーバーなどの小容量ながらも高いパフォーマンスを要求されるサーバー向けのソリューションとしてその効果を最大限に発揮する製品といえます。

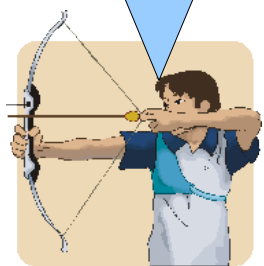


MaxIQがSSDキャッシュからホットデータを読み込み、コールドデータをHDDに移動して、パフォーマンスを最大にします。

- ◆ Adaptec 5445 R5 SASx3 w/MaxIQ
- ◆ Adaptec 5445 R5 SAS x4 64k

テスト環境
 CPU:PentiumD3.0GHz
 メモリ:2GB
 OS:WinXP
 SAS:ST373455SS
 SATA:HDT722525
 SSD:Intel X25-E
 M/B:ASUS:P5MT
 ベンチマーク:IOmeter

ピンポイントに効く!



お問い合わせは アスクSSS営業部 → sss@ask-corp.co.jp

その他技術情報は → <http://www.ask-sss.com/tech/>

この情報は(株)アスクからお客様に対する技術情報で、製品の動作を必ずしも保証する物ではありません。